

平成29年度(公財)日本水泳連盟基礎水泳指導員  
養成講習会並びに検定試験実施要項

1. 目的

水泳指導員の養成とその充実を図り、もって水泳の普及と発展に資するため、(公財)日本水泳連盟基礎水泳指導員規則(平成17.4.1施行)に基づき、基礎水泳指導員養成講習会とその資格検定試験を実施し、指導員としての資質・技術の向上と多くの指導員を輩出する。

2. 主催 (公財)日本水泳連盟

3. 主管 秋田県水泳連盟

4. 期目及び日程

(1) 講習日 平成29年11月 5日(日) 11月19日(日)  
12月 3日(日) 12月10日(日) 計4日間

(2) 講習時間 9:00~16:00 (8:55集合)

(3) 検定日 平成29年12月24日(日) 計1日間

(4) 検定時間 9:00~16:00 (8:55集合)

(5) 日程 ※詳細につきましては、開講式で説明があります。

開講式 11月 5日(日) 9:00~

秋田アスレティッククラブ内会議室

5. 会場

(1) 第1会場 秋田アスレティッククラブ

住所 電話	秋田県秋田市茨島4-3-36 (TEL018-864-0381)
期日	平成29年11月5日(日)、19日(日)、12月3日(日)

(2) 第2会場 秋田県立総合プール

住所 電話	秋田県秋田市新屋町砂奴寄4-50 (TEL018-895-5056)
期日	平成29年12月10日(日)、12月24日(日)

6. 受講・受験資格

- (1) 検定試験当日満18歳以上で、秋田県に居住または勤務する者。  
(現在、高校在学中で、今年度内に満18歳に達する者。)
- (2) 講習・実習・検定試験共に受講・受験しなければならない。
- (3) 前項の検定試験に未修得科目のある者で補講または再検定を希望する者。

7. 申込手続き

- (1) 希望者は封筒に(2)の必要書類を同封して、  
平成29年10月20日(金)必着

〒010-8580 秋田市山王3丁目1-1

秋田県教育庁保健体育課 佐藤 秀敏 に申し込むこと

(TEL090-4552-3094)

(2) 申込みに必要なもの

- ①平成29年度(公財)日本水泳連盟基礎水泳指導員養成講習会・検定試験申込書
- ②返信用ハガキ(必要事項記入のこと ※別紙記入例参照)
- ③受講料・検定料(受講料17,000円・検定料8,000円  
合計25,000円)

の振込依頼書の写し

- ④テキスト料(テキスト1 2,600円)  
(テキスト2 1,000円)の振込依頼書の写し  
※下記11.を参照のこと
- ⑤再受講・再受験を申し込む者は、前回の結果通知書の写しを添付する。

(3) 振込先

秋田銀行 大曲支店 店番311 口座番号877482  
口座名 秋田県水泳連盟 佐藤 秀敏

8. 募集数

約30名

※ 但し、10名に満たない場合は、実施いたしませんので、返信はがきで御連絡いたします。その場合、受講料・検定料は御返金いたします。

9. 養成科目・検定試験の内容

(1) 養成科目

- ①理論 水泳の特性と歴史 1h(自習2時間)  
水泳技術の構造 2h  
水泳指導法の基本 2h(自習1時間)  
水泳の管理と安全対策 1h(自習3時間)  
競泳の競技規則と審判法 1h 以上13時間  
※自習の内容については、講習で説明します。
- ②実技各種泳法(4泳法)  
横泳ぎ・潜行  
100M個人メドレー  
救助法・救急処置 以上22時間
- ③実習水泳指導法  
個人・集団指導実習 3h(自習2時間)  
以上 5時間

(2) 検定試験内容

①学科試験及び時間

- 水泳の特性と歴史 1h(自習2時間)
- 水泳技術の構造 2h
- 水泳指導法の基本 2h(自習1時間)
- 水泳の管理と安全対策 1h(自習3時間)
- 競泳の競技規則と審判法 1h

②実技試験科目

- 100M個人メドレー  
:制限タイム男性1分40秒 女性1分50秒  
36歳から1歳につき1秒加算
- 横泳ぎ:20Mを12あおり以内 泳形判定
- 潜行:男性20M・女性15M平浮きから潜水、水中泳形は自由  
心肺蘇生

③面接

10. 講師・検定委員

- (1) 講師 水泳上級指導員・水泳指導員
- (2) 検定委員 (公財)日本水泳連盟 検定委員

1 1. 参加者の持参するもの

- (1) テキスト 1 [(公財)日本水泳連盟編「水泳指導教本」大修館書店発行  
2,600円]
- (2) テキスト 2 [「競技役員の手引き 競泳」(公財)日本水泳連盟発行1,000円]
- (3) 購入希望者は申込書の所定の欄に記入の上、必要代金を振り込むこと。
- (4) 写真(たて3.5 cm よこ2.5 cm) 4枚
- (5) 返信用封筒(長形3号たて23.5 cm よこ12.0 cm)  
82円切手添付の上、住所氏名を明記すること。
- (6) 履歴書(市販の様式で可)
- (7) 筆記用具、水着、スイムキャップ

1 2. 合格通知

- (1) 合格者には合格通知を交付する。
- (2) 不合格者には結果通知書を送付する。
- (3) 合格者は合格通知を受領後、1ヶ月以内に秋田県水泳連盟への登録手続きを完了し、資格証の授与を受けること。

1 3. 登録等

- (1) 検定試験に合格し、登録することにより、(公財)日本水泳連盟基礎水泳指導員となり、(公財)日本水泳連盟会長より、資格証が授与される。
- (2) 満20歳に達し、地域スポーツ指導員(水泳指導員)受験の出願をすることによって、同専門科目修了者として、認定される。

1 4. 注意事項

- (1) 健康管理上、健康診断を各自受けておいてください。
- (2) 宿舍が必要な場合は、各自手配してください。

1 5. 返信用はがき記載

表

<div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div> <p>各自の〒番号・住所・氏名</p>
---

裏

<p>講習会・検定会を ・実施する ・実施しない こととなりました。</p> <p>平成 年 月 日 秋 田 県 水 泳 連 盟</p>
--

※ テキストは、お振込頂きますと開講式当日配布となります。

※ 再受講・再受験の方は、補講料・再受験料となりますので、担当までご連絡下さい。

平成29年度（公財）日本水泳連盟基礎水泳指導員養成講習会・検定試験申込書

フリガナ			
氏名			男・女
生年月日	西暦 年 月 日生	平成29年 12月24日の年齢	満歳
現住所	〒 -		
電話番号			
緊急連絡先の住所 及びTEL番号 (同上も可)	〒 -		
勤務先名			
職業			
勤務先の住所	〒 -		
競技歴（競泳）			
指導歴（水泳）			
送金額	①受講料・検定料 25,000円 ②テキスト1 [水泳指導教本] (公財) 日本水泳連盟編大修館書店 2,600円 ③テキスト2 [競技役員の手引き 競泳] 日本水泳連盟発行 1,000円 合計金額（振込金額） <input type="text"/> 円		
	※上記の①②③が必要となります。但し、②③に関しては、所有している場合は、注文する必要はございません。それらを除いた合計金額を振込ください。		